

入院療養計画書

病棟 号室
甲状腺の手術を受けられる 様へ

患者番号:

主治医 (印) 看護師長 担当看護師 管理栄養士
 担当医 年 月 日 患者または代理氏名
 病名: 症状:

病室入り口への氏名表示に同意 (する・しない)
 薬剤指導を (希望する・希望しない)
 特別な栄養管理の必要性 (あり ・ なし)

	入院1日目	入院2日目/手術前日	入院3日目/手術当日		入院4日目	入院5日目	入院6日目	入院7日目	入院8日目~10日目
			【手術前】	【手術後】	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目	手術後5日目~7日目
内服	・入院中は持参の薬を飲むか当院で処方する薬を飲むか、医師が判断します。入院前に飲んでいて薬がある方はお申し出下さい。		・もともと飲んでいる薬の中で、手術当日に飲む薬がある場合は、看護師がお持ちします。医師の指示により中止する薬もあります。		・もともと飲んでいる薬がある場合は開始となります。・甲状腺の薬が開始となります。・痛みがある時は鎮痛剤が飲めます。	・痛みがある時は鎮痛剤が飲めます。			
注射			・手術の順番が2番目以降の場合は点滴をします。	・点滴をしています。	・点滴は眠る前まで行って終了です。				
検査	・入院後、採血があります。・エコーの検査があります。	・午後麻酔科の受診があります。・手術室の看護師の訪問があります。	・手術室で全身麻酔下で手術を行います。・手術入室予定時間(:)		・採血があります。			採血があります。	
処置		・眠る前に下剤を2錠飲みます。	・指輪、腕時計、眼鏡、コンタクトレンズなど身に付けているものははずしてください。・手術の30分前になりましたら、T字帯をつけ手術着に着替えて手術室に向かいます。	・心電図が胸に貼ってあります。・酸素マスクがついています。・指に酸素濃度を測定する機械がついています。・いずれも手術後3時間ではずれますが手術が3番目の方は翌朝までとなります。	・尿の管を抜きます。	・首の下に入っている管を医師が抜去します。2本入っている方は1日1本ずつ抜去します。排液の量などによって、抜去の日にちは異なりますが、1日50ml以下を目安としています。			
静行度動範囲	・病棟を離れる際は看護師に声をかけてください。		・手術まで制限はありませんが、病室でお待ちください。	・手術後は、3時間はベッド上で安静となります。麻酔から覚めていけば看護師の付き添いのもと、病棟内は歩行できます。手術が3番目の方は翌朝まで安静です。	・状態が安定していれば看護師の付き添いなく歩行できます。行動に制限はありません。・傷があるので首を後ろへ大きく反らすことはできません。				
排清泄	・シャワー(入浴)は可能です。	・手術前日は、シャワー(入浴)に入ってください。			・体を拭いて着替えます。・尿の管を抜いた後、尿が出たか、残尿感がないか確認します。	・首の下に入っている管が抜けるまではシャワーに入れません。体を拭くタオルをお渡しします。洗髪も看護師が行います。管が抜けた翌日からシャワーに入れます。			
食事	・食事の制限はありません。		・手術当日は絶飲食になります。食事は 月 日 時 水分は 月 日 時までです。		・朝から水が飲めます。むせることがないか確認します。食事は昼食から始まります。				
説明・指導	・看護師より治療のオリエンテーションがあります。・治療に必要な物品の説明と同意書の確認をします。●必要物品● ワンタッチT字帯1枚(税抜360円)、ストロー1本、入れ歯のある方はタッパー、茶色のマイクロポア(絆創膏)		・手術当日は時間外面会ができます。・手術室へは家族の方は入ることができませんが、手術室の前まで一緒に行く事ができます。その後は病室やデイルームでお待ちください。場所を離れる際は看護師に声をおかけ下さい。	・看護師が状態を観察するために頻回に訪室します。・患者さんの状態によっては家族の方に付き添いを依頼することがあります。	・手足のしびれ、こわばり感、唇の違和感があればすぐに報告して下さい。	・傷には茶色のマイクロポア(絆創膏)が貼ってあります。剥がれてしまった時の貼り方を指導します。・退院日に診察券、再診予約票、退院処方をお渡します。・会計は退院当日、医事課担当が請求書を病室にお持ちしますので、窓口でお支払いをお願いします。			

注1) 病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査などを進めていくに従って変わることもありますので御了承下さい。2) 入院期間については現時点での予想される期間です。
 山梨大学医学部付属病院TEL055-273-1111平成27年12月作成